

有限会社みずほファーム (京都府京丹波町)

業 種：養鶏業

従業員数：15 名

代表者：桑山 直希氏



廃棄親鳥を有効活用した卵に合うカレーの開発

【事業者概要】

昭和 63 年に創業。京都府の中央、丹波高原で中規模養鶏場を経営。厳しい価格競争から脱却するため高機能卵や卵に合う醤油、卵を活用した洋菓子の開発、卵かけご飯専門店の出店等独自性を追求している。現社長は業界外の出身であり、素朴な疑問やアイデアを経営に活かしている。

【事業の内容】

- 廃棄される親鳥を有効活用し、かつ卵をいれたときの相性を追求した「京丹波鶏カレー」を開発。商品パッケージをデザインし、販路開拓のチラシ、ポスターを作成、販売店に配布した。

【事業の効果】

- 自社の直売所の目立つところに置いたところ、食べた人からも評判は上々で、販売員が確信を持って勧める商品に。すぐに道の駅やスーパー、生協との取引が決まった。

【事業者の声】

- 卵を産まなくなった親鳥を費用を掛けて処分していたことに疑問があった。カレーは極力小麦粉や油脂に頼らず試行錯誤して納得いくものができ、肝心の販路開拓では持続化補助金でパッケージ、チラシ、ポスター等を作成することができた。

